

関西中医鍼灸研究会の紹介

2018年10月

関西中医鍼灸研究会の活動内容は、

- ①隔月、奇数月第三土曜日18時から「関西中医研講座」の開催、会場は会員の鍼灸院か梅田の大阪市立生涯学習センターを使用(時には毎月のこともあります)
- ②研究会の記録である「中医研通信」の発行などです。

阪神・淡路大震災の際に鍼灸ボランティアが組織され、その時のメンバーを中核にして関西中医鍼灸研究会を結成しました。1995年の結成です。

当時の中医学的鍼灸は大陸直輸入型でしたが、そこに疑問をもち、独自の治療法の模索を始めました。邵輝(しょうき)先生の大胆な試論を手がかりに現代日本、特に関西の気候・文化・風土に適合した中医学的鍼灸を目指しています。湿邪を取り、陽気を奮い立たせるために灸法を多用することも特徴です。弁証も独自色が強いものです。

隔月刊『中医研通信』を発行しています。

世話人 藤井正道が2009年に出版した「灸法実践マニュアル」BAB ジャパンは関西中医鍼灸研究会の考え方が色濃く反映されたものになっています。

鍼灸ジャーナル Vol.24 (2012年1月号) と Vol.25 には研究会トークセッションとして関西中医鍼灸研究会メンバーの座談会が掲載されています。

年1~2回は外部から講師をお招きして、特別講演会を開催しています。

外部講師は 中医学に限定することなく、会員から「この先生の話聞いてみたい!」という声の上がりの方をお呼びしています。

これまで浅川要先生、戸ヶ崎 正男先生、北川毅先生、石原克己先生、西田皓一先生、賀偉先生、金子正明先生、石川家明先生、鈴木裕明先生、孫 杰先生、賀偉先生、伊田屋ゆき先生などをお呼びしています。

郵便番号 564-0041

吹田市泉町 2-47-27-102 結(ゆい)鍼灸院内

関西中医鍼灸研究会 電話 06-6380-2236

ホームページは <http://www001.upp.so-net.ne.jp/yuihari/top.htm>

電子メールは mogusa@cb3.so-net.ne.jp